

食を楽しむ総務こだわりのスペース

運営スタッフと連携して
社員の健康と交流を支える食堂へ

2022年1月に社員食堂をオープンした株式会社横河システム建築袖ヶ浦事業場。食堂の運営会社である株式会社LEOCと密にコミュニケーションを取り、社員みんなが喜ぶ食事を提供しています。

イラスト／坂木 浩子



コミュニティ機能を備える
ことは食堂開設の大きな目的
の一つでした

総務第二部長 佐藤さん

総務本部長
太田さん

YSC 食堂

- ・季節限定フェア
- ・ご当地フェア
- などイベント
- メニューも
- 豊富!!

おしゃれな食器で
食欲増進!

木 目調の落ち着いた雰囲気 で工場
の一角にあるとは思えない横河
システム建築・袖ヶ浦事業場の社員食
堂「YSC 食堂」。座席数は150席。一日
に250人が利用しています。

「元々はお昼に仕出し弁当を提供していたのですが、やはり冬場などは温か

い食事を社員に食べさせてあげたいという思いがありました」と話す総務本部長の太田忠さん。また「以前から食堂の要望も上がっていたので、LEOCさんのご協力の下、食堂がスタートしました。食事だけでなく、コミュニケーションスペースとしても利用が可能で

す」と、総務第二部長の佐藤清人さん。併設されたカフェコーナーには、コーヒーやスイーツを求めて多くの社員が訪れ、そこでの待ち時間の交流も大変にぎわっているそうです。

「通常のメニューのほかにも疲労回復
や紫外線対策がテーマのメニューや、

SDGsの取り組みをしている農家の方の野菜を使用したメニューなどさまざまな料理をご提案しています」と話すのは店長の内村尚子さん。メニューは食堂スタッフから提案し、料理を提供。食の選択肢が多いことは社員からはもちろん大好評です。食堂の運営についても、何かあったら横河システム建築と食堂スタッフで、すぐ話し合い。密なコミュニケーションを通して食堂を改善していくので、オープンから1年経った今も特に困りごとはないそうです。

「いかにも製造業の食堂というイメージはなくし、食器一つとっても総務の

女性が集まって選んだりして非常にこ
だわったんです。今の食堂になってから
会社に来るのが楽しいという声も聞
こえ、総務冥利に尽きます」と話すの
は総務第一課長の牧野浩之さん。今後
はファミリーデーを実施していきたいと
のこと。訪れた子供たちが、両親が働
いている会社を見て、食堂がこんな
おしゃれでいいな、将来はこういう会
社で働いてみたい、と考えてくれたら、
との思いがあるそうです。そのために
も食堂を活用するアイデアを今まさに
話し合っている最中とのこと。どんな
形で実現されるか楽しみです。🌀



好きな小鉢一品

Variety 黑炒飯 & 燒売

LEOCさんと連携して、さらに健康志向のメニューを増やしたいです

総務第一課長 牧野 正

調理から配膳
までチーム一丸
励めます

L'thical
雑穀米の
ソイミートキーマカレー

お肉が半分でもたんぱく質は

工場勤務の
男性には
ホリウームのある
メニューが
人気です!!

店長内村さん

 カフェコーナー
Cafe

Caf

A hand-drawn illustration of a coffee cup. The cup is white with a dark brown liquid inside. Above the cup, the text 'hot & ice' is written in a simple, lowercase font. To the right of the cup, the Japanese word '無料' (free) is written in a stylized, bold font. The entire illustration is enclosed in a circular frame.

hot

夏季限定
Hello
Sum
かき

冰

ブルーハワイ ストロベリー

シャケたこマフィン